

## 千葉市政令指定都市移行30周年

### 2022ミニバスケットボール3on3大会 競技規則

- 1 試合形式 トーナメント方式とする。ただし1回戦に負けた場合もう1試合行う。
- 2 チームの構成 

5～7名(選手は6名まで)
(① 監督又はコーチ ②選手A ③選手B ④選手C ⑤選手D ⑥選手E ⑦選手F)

  
 ※監督又はコーチは、引率者と異なってもよい。
- 3 交代 ハーフタイムに必ず交代し、登録選手全員が出場すること。  
 <延長> 改めて交代してよい。 ※ベストを組んでもよい。  
 <負傷> プレーの継続ができない場合は、審判の指示に従って交代する。  
 <退場> 5ファウルアウトの場合は、チームの人数に応じて1名～3名まで交代できる。  
 \*但し、ゲームの続行ができなくなった場合は、その時点で失格・敗戦(スコア20-0)となる。
- 4 試合時間 

前半 <b>5分間</b>	1分間	後半 <b>5分間</b>	1分間	延長(2点先取)
---------------	-----	---------------	-----	----------

  
 ※ゲームクロックを止めるのは、ファウルの処置の間だけとする。  
但し、準決勝・決勝はヴァイオレーションも止める通常クロックとする。  
 ※タイムアウトは取れない。  
 ※同点で終了した場合延長戦を行う。1分後に2点先取のVゴール方式とする。  
延長の攻守権はジャンケンにて決定。ファウルは後半を継続する。
- 5 試合の開始 予め、前半・後半開始時の攻撃権を決めておき、開始ラインより始める。  
 ※選手登録終了後、5分間経過しても相手チームの選手登録ができない場合、その時点で失格・敗戦(スコア20-0)とする。
- 6 ファウル P(5ファウル)、T(4ファウル)ともに適用する。
- 7 24秒ルール 適用しない。
- 8 攻撃権 攻撃の開始および再開は、常に開始ラインより行われる。

①守備側がファウル ②守備側がボールをアウトにした時	攻撃権 継続
①攻撃側がファウル ②攻撃側がボールをアウトにした時 ③攻撃側のヴァイオレーション ④守備側のボール保持を審判が認めた時 ⑤ヘルドボールが宣告された時 ⑥得点した時 ⑦フリースローの後	攻撃権 移動

- 9 その他
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開会式は行いません。
  - 練習用ボールの持参は、一切認めない。
  - 選手のビブスは各チームで用意する。(濃・淡共に)。共用はしない。
  - 試合前後には、手指の消毒をする。
  - 選手・監督はベンチ及びTOではマスク着用とする。
  - 試合終了後は、各チームが速やかに椅子等の消毒をする。
  - 選手服装については特に定めないが、スポーツに適したものとする。  
(金具がついたものは×)
  - 屋内シューズは必ず持参すること
  - 審判の服装は、上半身のみ通常規定。過度にラフにならないよう十分気を付けること。(帽子・時計等の着用は×)
  - TOの消毒はコート担当が行う。
  - 観戦者は選手1名に対し保護者1名までとし、またアリーナ内(競技場面)に入ることはできません。